



これが東京駅 丸の内地下北口&南口窓口の現実だ！

NO.1

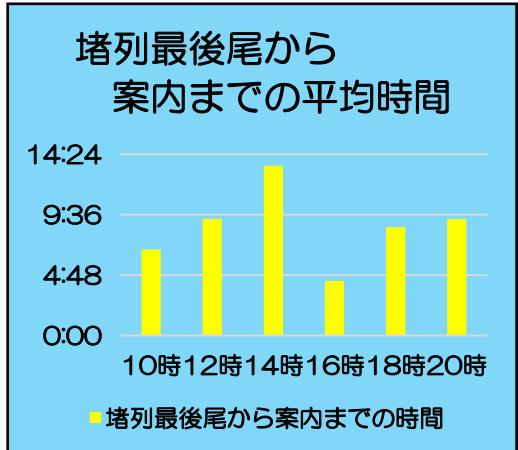
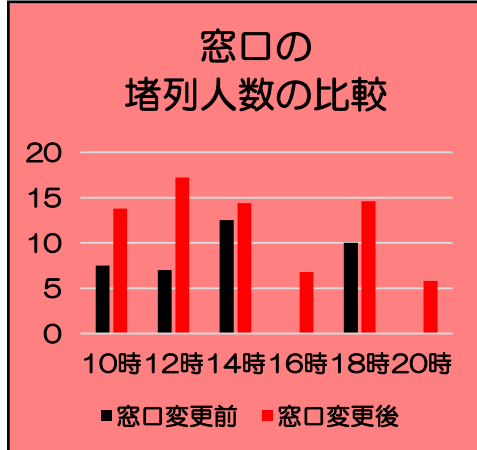
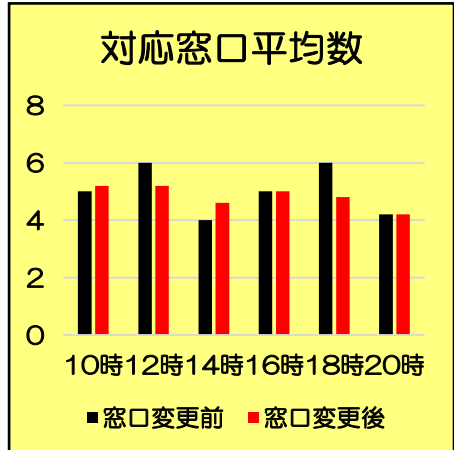
検証運動報告

検証期間
8月30日
~9月5日

検証運動のきっかけ

8月上旬、会社より9月から閑散期（主に土休日及びその前日以外の平日）の丸の内北口地下出札窓口体制を6窓体制から5窓体制に変更すると説明があった。変更の理由は、異動や退職などにより本来必要な人員が確保できないからだ。本来なら労働条件の変更にあたり労働組合へ話がなされるべきですが今回は現場長の判断で一方向的になされている。このことに関しては、他の営業施策の団体交渉でも再三にわたり会社に指摘しているが変化が見られない。そのため輸東京支部は現場実態の把握と今後の方向性を見いだすため8月30日~9月5日まで検証運動を実施。

丸の内地下北口出札窓口 (券売機の増列人数は出札内外に2か所の平均値)



丸の内南口出札窓口

